

令和5年10月2日(月)

四中だより

10月号

校長 佐藤 政彦

HP : <http://www.chofu-schools.jp/chofu4/>

行事をやるには意味がある

校長 佐藤 政彦

3年生修学旅行 成功裏(仮)に終わる

先月9月11日(月)から13日(水)まで、修学旅行が実施されました。事前に学習した古都の歴史や文化を、自分の目で見て確かめることができました。2日目の班行動では、大雨の影響や人身事故等で交通ダイヤが乱れる中、機転を利かせて行程を変更するなど、対応力の高さが見られました。しかし、課題もありました。集合時の私語や宿舎内での落ち着きのなさが見られました。ぜひ、今後の学校生活で改善できるよう、学年全体の意識が高まっていくことを期待しています。・・・「仮」の文字が取れるように!



修学旅行から

音楽祭へ

今月10月24日(火)、四中二大行事の“音楽祭”が開催されます。今年は、マスク着用や入場人数の制限がなくなり、新たなスタートの年となります。今まで培ってきたクラスのまとまりをさらに高め、それぞれのクラスでしか歌えない魂のこもった歌声を、ホールいっぱい響かせてほしいと願っています。さらに、ボディーパーカッションでは、躍動感あふれる身体表現に期待しています。行事は、学級や個々を成長させる絶好の機会です。どのクラスも最優秀賞を目指し、さわやかで熱い音楽祭を作り上げましょう。

学校にはどうして行事があるの? (by ChatGPT)

1. 教育的な機会
2. コミュニケーションと社交
3. 学校のアイデンティティ
4. 生徒の成長と自己発見
5. 楽しみとストレス解消・・・特に4番の内容は、期待するところが大きいですネ!

「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」 “夢” と “チャレンジ”

9月26日（火）の6時間目、東京都が主催する「笑顔と学びの体験活動プロジェクト」を実施しました。講師は、元男子バスケットボール日本代表、元千葉ジェッツで長年に渡って活躍された“伊藤俊亮（いとうしゅんすけ）”さんです。拍手の中、体育館に入ってきた時の生徒のどよめき・・・それもそのはず身長204cmと非常に恵まれた体格です。飾らない笑顔で、少しはにかみながら伊藤さんは話を切り出しました。



204cmという身長。気になるのはどうしたらそんなに背が伸びるのでしょうか。『中学生の皆さんだからはっきり言います。遺伝です。』会場にも笑いがおこりました。伊藤さんの父は190cm、母は176cmとかなり背の高いご家族です。伊藤さんは、中学校入学時の身長が168cmでしたが、卒業時には191cmと中学校3年間で20cm以上伸びたといいます。遺伝の影響は大きいですが、中学生の時期が成長する大切な時期なので睡眠をしっかりとることがとても重要だとお話されていました。学校で一番大きな生徒と小さな生徒がそれぞれ伊藤さんと背を比べ、204cmが実際にどれだけ大きいのか、会場全体で体験しました。その後、代表生徒、そして“やってみたい”とチャレンジしたい生徒を急遽呼びかけ、一緒にフリースロー対決となりました。会場が笑顔に包まれる中、最後に伊藤さんからのメッセージは、大きく2つありました。

① 「夢は周りに発信して！近づくから。」

夢は変わったっていい。そして、自分がやりたいなと思ったことは、周りにどんどん伝えてください。きっと「いいね」って応援し、支えてくれる人が必ずいます。そうすることで、夢に近づくことができます。



② “チャレンジ” してほしい


夢にも関わるけれども、興味あること、少しでも気になったことはどんどん挑戦してほしい。今日、フリースローの希望者を募ったとき、勇気をもってチャレンジしてくれた人。学校生活でもチャレンジする場面はたくさんあります。人を好きになることだって同じだと思う。そういったチャレンジングな人であってください。

四中生の熱い軌跡（活動結果報告）

女子バスケットボール部：調布市中学生バスケットボール大会3位



『幸せのクローバー 見つけ“隊”』

- ・最近、各教室で給食を一緒に食べる機会を頂いている。教室で給食を食べること、とても懐かしく、そして皆さんの微笑ましい様子がたくさん見られて“幸せ” 
- ・席を用意してくれたり、大きな挨拶や拍手で出迎えてくれたり♪元気で心優しい四中生と過ごせて“幸せ”です。

